

ロンドン、2018年2月27日

JFE スチール株式会社 西日本製鉄所（福山地区）向け 新設の第3焼結プラント用排ガス処理システム Meros を 受注

- 焼結プラント用では国内初となる吸着剤吹込み式の乾式ガス処理システム
- SOx を 97%以上低減するシステム
- ダイオキシンとフランの濃度を 0.1 ng-teq/Nm³未満に低減
- 塵の排出は大幅に低下

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は、JFE スチール株式会社（以下、JFE スチール社）より、同社の国内生産拠点である西日本製鉄所（福山地区）向けに、新設される焼結プラント用の排ガス処理システム Meros（Maximized Emission Reduction OF Sintering）を受注しました。

Meros プラントは、第3焼結プラントの運転で生じるガスを浄化できるように設計されています。日本国内の焼結プラントで初めて設置される吸着剤吹込み式の乾式ガス処理システムとなり、ガス浄化処理工程で水を使用しません。Meros システムは、SOx 含有量を 97%以上低減し、ダイオキシンとフラン（PCDD/F）濃度を 0.1 ng-teq/Nm³未満にし、塵の排出を大幅に低減できるように設計されています。新設プラントは、2019年第4四半期に焼結プラントと併せて稼働開始の予定です。

JFE スチール社の新設される第3焼結プラントの定格年間生産能力は 480 万トンです。厳しい環境規制に対応するため、排ガスは処理してから環境に放出する必要があります。この過程では、酸性ガス成分（特に SOx）の除去、ダイオキシンとフラン（PCDD/F）を削減するとともに、効率的に塵を除去します。福山に設置される Meros プラントは重炭酸ナトリウム（SBC）を脱硫剤として使用しており、この処理方法を採用しているプラントとしては世界で 2 基目となります。今回の Meros プラント設置はアジアで中国に設置されたプラントに次いで 2 例目となる見込みです。

最初の Meros プラントは、10 年以上前にオーストリアのリンツにある voestalpine Stahl GmbH で運転を開始しました。プライメタルズテクノロジーズは、エンジニアリング、主な機器の納入、コールドおよびホット試運転の顧問サービスを担当します。

Meros の処理工程では、活性炭や重炭酸ナトリウムなどの吸着剤および脱硫剤を排ガスフローに注入してうまく分散させ、重金属、有害かつ危険な有機成分、二酸化硫黄ガスおよびその他の酸性ガスとうまく結合させて除去します。二酸化硫黄ガスの量を低減するために重炭酸ナトリウムを使用することにより、コンディショニング反応器も不要となります。この処理では水が発生せず、塵は特別に開発された省エネ型バグフィルターに堆積します。集塵装置によって塵を除去された清浄なガスの大部分は排ガスのフローに再利用され、ガス浄化処理の効率やコスト効果をさらに最適化できます。残った未使用の添加剤は排ガスともう一度接触させるため、最終的にはほぼすべて利用されることとなります。今回のように、消石灰の代わりに重炭酸ナトリウムを使用すると、排出される残留物も大幅に低減します。当社の供給するプロセスオートメーションシステムは、排ガスの量や組成に大きな変動がある場合でも安定した動作を保証し、常に排出制限を守ることができます。

2003 年設立の JFE スチール社は東京に本店を置き、従業員 44,000 人以上（連結）を擁し、国内 7 カ所で製鉄所を操業しています。同社は鉄鋼製品の製造・販売を手掛け、薄鋼板、厚中鋼板、形鋼、電磁鋼板、鋼管、チューブ鋼、ステンレス製品、棒鋼、線材、鉄粉を扱っており、一部のチタン製品も供給しています。

MEROS は、プライメタルズテクノロジーズの登録商標です。



オーストリア・リンツの voestalpine Stahl GmbH にあるプライメタルズテクノロジーズ納入の Meros プラント。同規模のプラントが、JFE スチール社の福山製鉄所に設置される予定。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリング及びプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は、株式会社日立製作所ならびに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足した三菱重工のグループ会社です。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2018021543jp